



野村 のむら ようこ 羊子

と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.46

■6月議会 (一般質問はno45参照)

◆放射能測定に関する請願 全会一致で採択
まちづくり環境委員会に付託され3件の請願のうち、2件の請願代表者が委員会で補足説明を行いました。それぞれ、市に対して小・中学校、幼稚園・保育園、公園での測定や、給食食材の使用に関する要望を訴えるものです。

本会議最終日に、全会一致で採択されました。

委員会の傍聴者から動画録画の要望がありましたが、委員長判断で却下されました。小金井市議会では、傍聴の市民が動画の撮影と同時にネット上でUstream中継をしています。

※市内100カ所の測定開始

市は購入した放射線量測定器で、7/5から6カ所の毎月の定点観測を含む市内約100カ所の測定を始めました。小中学校、保育園、児童館等の他、私立幼稚園も希望があれば測定します。測定者は、市内メーカーOBを食卓で雇用しました。結果は、HP、ツイッター、安全安心メール、市報、コミセンに掲示予定。

◆井口ランド売却中止の請願

総務委員会に付託され、請願代表者が補足説明を行いました。ランドや一時避難場所の代替機能が補償されていない事などを賛成討論。にじ色のつばさ・共のみ賛成で不採択。

◆議案；一般会計補正予算(第1号)

「高齢者熱中症対策事業」は、75歳以上の独居高齢者に、熱中症対策のリーフレットと保冷ベルトを委託で配布。中学校に外部講師を招く「武道・ダンスモデル校事業」等の抱き合わせの議案。総務委員会で審査の上、全会一致で可決。

◆議会運営委員会

議案や請願を、本会議で即決するか、委員会に付託して行政等の説明を受け質疑をするか否かは、議運の場で決定します。

請願について、一つの会派でも付託を主張したら、できる限り付託にしようという流れが前期の議運ではありましたが、今回、「にじ」が付託を主張したが取り入れられなかった請願が1件ありました。

請願代表者が議会での補足説明を希望した場合、委員会付託にしてその場を確保する、ということが前期の代表者会議で確認されていたにもかかわらず、申し送りになっていない事がわかりました。

市民に開かれた議会にするため、機会を捉えて議論をしていきたいと思ひます。

〈にじ色のつばさ提案等の意見書の採決結果〉

| 子ども「年20ミリシーベルト」基準の撤回を求める意見書；可決 | | | | | |
|-----------------------------------|-----|----|----|----|-----|
| にじ | 自民 | 公明 | 民主 | 共産 | みんな |
| 提案○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 原発災害に起因する生活保護費の全額国庫負担を求める意見書；全会一致 | | | | | |
| にじ | 自民 | 公明 | 民主 | 共産 | みんな |
| 提案○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 原発から撤退し、自然エネルギーの開発と普及を求める意見書；否決 | | | | | |
| にじ | 自民 | 公明 | 民主 | 共産 | みんな |
| 提案○ | × | × | ○ | 提案 | ○ |
| 浜岡原発の廃止を求める意見書；否決 | | | | | |
| にじ | 自民 | 公明 | 民主 | 共産 | みんな |
| 提案○ | × | × | × | ○ | × |
| 当面の電力需給対策に関する意見書；全会一致可決 | | | | | |
| にじ | 自民 | 公明 | 民主 | 共産 | みんな |
| 討論○ | 提案○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

放射能測定の報告と、 野呂美加さんのお話会



☆2011年7月23日(土)14時～17時
☆沙羅舎 B1 舞遊空間 三鷹市下連雀3-1-24 0422-41-8617
☆参加費 1000円

長期化する放射能拡散は230km離れた東京にも確実にやってきて、
空気だけでなく、土や水、野菜や肉魚、牛乳、堆肥と汚染を広げています。
こうした低線量の内部被曝が長期化したときに
子どもたちが将来どんなリスクを負う可能性があるのでしょうか。
「安全です」という言葉だけでなく、訳もわからず「不安」になるのでもない、
事実を知って、乗り越える知恵と情報がほしいのです。
いま、ほんとうに必要なのは「知ること」です。
知った上で、何をどう防ぎ、どう引き受けることができるのか、
ひとりひとりが選びとるために。



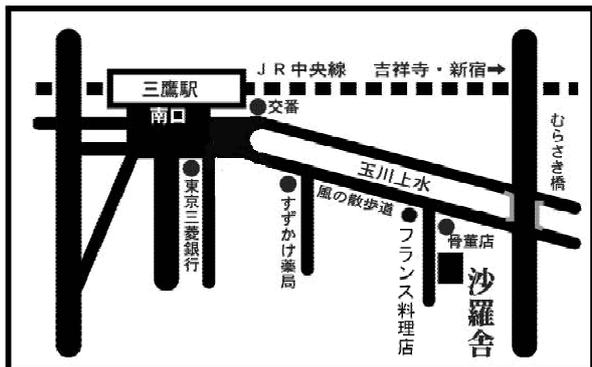
第1部 14:10～ 放射能測定会 in 三鷹 報告会 報告:野村羊子

5/22と6/25に、連雀地域を中心に複数の放射線量測定器で測定しました。三鷹市の対応も合わせてご報告します。

第3回放射能測定会
7月24日(日)午後
下連雀を中心に数力所の
公園等を自転車で回ります。
詳細はお問合わせを。

第2部 14:30～ 『いま、子どもたちを守るために知っておきたい放射能のこと』 ～ベラルーシの子どもたちが伝える低線量被曝の姿～ お話:野呂美加さん

(NPO 法人チェルノブイリへのかけはし代表<http://www.kakehashi.or.jp/>)
22年前に起こったチェルノブイリ原発事故によって被災した子どもたちを
1か月間、空気や水のきれいな日本で保養させる活動を1992年に知人と始め
る。これまでに招待した子どもは、19年間で648人となった。
2005年国際交流基金より「地球市民賞」受賞。



主催 野村羊子といっしょにつくる三鷹の会
三鷹市下連雀3-30-12-104
Tel/fax 0422-72-2425
issyonokai@nomura-yoko.net
<http://nomura-yoko.net>



◎先着順。定員を超え、ご入場いただけない場合もあります。ご容赦下さい。
◎お子さん連れも可。但し、騒いだ場合は出ていただくことがあります。